



スキー協通信

No.461

発行

2023. 11.1

東京都勤労者スキー協議会

〒114-0014 東京都北区田端1-24-22山柿ビル3F 03-5842-1932

ホームページ：<http://www.tokyoskikyo.org/> E-mail：info@tokyoskikyo.org

ゆうちょ銀行口座： 00110-7-88004 (東京都勤労者スキー協議会)
00140-5-659281 (東京スキー協スキーメイト係)

広報局専用 E-mail：tskikyo.koho@gmail.com

発行責任者

出崎福男



初秋の涸沢

撮影：大津 武 (こなゆき)

秋のイベント、トレーニングを
楽しみながら、
シーズンの準備をしよう！



道院高原、グランジャースキーに参加

土方さんの滑り(モルゲンローテ)



北穂南稜から
前穂と涸沢カールを望む

目次

リレーエッセイ「雪紋」／組織拡大交流会案内	2頁
テグランジャースキーに行ってきました	3頁
テクニカルフェスタ案内／山スキー部より	4頁
山スキー部より	5・6頁
会議の報告／指導員養成理論研修報告	7頁
教育技術局より／11・12月のカレンダー	8頁

2019年12月初旬に中国武漢市で第1例目の感染者が報告され、2020年1月15日に日本で最初の感染者が確認された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）。この約4年間、私たちの活動もいろいろな制限を受けてきた。

スキー協の行事の中止や制限の他に、それまではスキー協事務所や区・市の施設に集まっていたface to faceの会議や打合せが当たり前だったのが、ZoomやLINEによる「オンライン会議」に移行した。そのことで事務所との往復時間が省略でき翌日の仕事への影響が減るようになったり、役員交通費の削減という効果も生み出すことになるなど、活動の改革もある面では進んだ。さらにはコミュニケーションの取り方の変革ともなった。

また、スキー協の多くの行事の参加申し込みは「電子申込み方式」に変わり、パソコンやスマホを使って「いつでも・どこでも」申込みができ、担当者が事務所に出向くことによるコロナ感染からのリスク低減だけでなく、申込みがあればすぐにそれを把握できて、行事の集まり具合が芳しくなければ直ちに対応できるといっ

た効果も生み出した。「紙の参加申込書に必要事項を自筆」⇒「FAXあるいは郵送で事務所に申込み」⇒「担当者が事務所に出向いてチェック」というタイムラグと費用が生じていたこれまでの『昭和のスタイル』からの脱却と感じている。

このような活動スタイルの變化はコロナがなければこんなに短時間で進むとは考えられなかったとも感じているし、このようなスタイルが後戻りすることは考えられない。コロナにお礼を言う気持ちは全くないが…。

私たちの活動の阻害の要因となったコロナが今年の5月8日から「5類感染症」になった。そのことにより、まもなく始まる23/24シーズンはこれまでの4年間とは異なった新しいシーズン1年目となるし、期待したい。4年間にできなかったこと、遠慮していたことも視野に入れながら、新しい会員をクラブに迎える活動なども含め大胆かつ旺盛に進めて右肩上がりのクラブやスキー協にしていきたいものである。もちろんコロナが世の中からなくなったわけではないので、引き続き予防と注意をしつつ…。

第48回 東京スキー競技大会

会場：シャトー塩沢 「越後湯沢駅」からの送迎バスあり／関越道「塩沢石打IC」下車。

日時：2024年2月3、4日（土日）

種目：1日目、2日目ともGS2本

今大会より会場がシャトー塩沢になります。

緩斜面が多く、入門者にも滑りやすい！ 常連選手は、緩斜面をどう攻略するか？

今までしり込みしていた方も参加してみませんか！？

たくさんのエントリーをお待ちしています。

※詳しい内容は、次号12月号でお知らせします。

道院高原、グランジャースキーに行ってきました 2023/9/23、24

今シーズンも新潟県長岡市栃尾地区（大きな油揚げで有名です。）にある道院高原グレステンスキー場へ行ってきました。9月は2回目です。1回目は16、17日。2回目は23、24日で前橋スベロークラブと一緒にしました。

昨年と今年、貸し切りのみの営業で、予約が入っている日は毎週ではないですが、神奈川スキー協の橋本奈都子さん（栃尾に移住）の仲介のお陰で、私達のような個人客も7月から毎月2回目ぐらい利用出来ています。橋本さんは「まだ、予定が入っていない週を借り切ってもいいんだよ！」と言います。（笑）

1日貸し切りは3万円（リフト利用含む）です。交通費をかけて行くのだから、1日では勿体ない、最低週末の2日は利用したいもの。10人集まれば1人1日3,000円、20人なら1人1日1,500円となり、お陰様で1,500円で利用出来ています。

グランジャーゲレンデは、現在本州では、ここ道院高原のみとなり、あとは北海道網走郡津別町です。気軽には行けない（泣）なので、道院高原の情報を知りるばる、遠方の姫路から来た方もいました。グランジャーは長さが短いのでバイクに積んで来る方もいました。全盛期には全国にグレステングランドがありました。八ヶ岳自然文化園（長野県諏訪郡原村）、長岡市営スキー場（新潟県長岡市）、ジュネス栗駒スキー場（秋田県雄勝郡東成瀬村）、仙台ハイランド（宮城県仙台市青葉区）、津別スキー場（北海道網走郡津別町）などです。



群馬スキー協、新潟スキー協のみなさんと

ランド1号だそうです。それまでは試験的に、上越国際スキー場の当間ゲレンデ（よくあるランニング用軟舗装のゲレンデ）で、その翌年、十日町のナカゴグリーンパークの養護学校の敷地の一部でテストグラウンドで専用マットを敷いて、その翌年の1995年に、栃尾市（当時。現長岡市栃尾地区）の道院高原に商用1号としてオープンしました。

今シーズンから、アルペングランジャーのレンタルがなくなり（タイヤの老朽化？ 交換は4～5万かかるらしい）、タイヤの大きいタイプのロングまたはショートグランジャーのみになったため、私は神奈川スキー協の橋本さんに、グランジャー65cmを貸していただき、元魚沼S.C.の横山さんのコーチのもと、基礎トレーニングをしてきました。横山さんのグランジャーは75cm。GSの板みたいで曲がりにくいようです。

今回は、群馬スキー協の前橋スベローS.C. 荻原さんグループに新潟スキー協の魚沼S.C. 高橋知子さんも加わり、夜の部は、バーベキューに参加してスキー談義に花が咲きました。

今シーズンの道院高原の営業予定は、11月19日迄ですが、雪深いところなので、降雪があるとクローズが早まります。グレステングランドの貸し切り日は、今のところ10月21、22日が最終です。勿論、私達も滑りに行きます。

来季も同じように利用できるかどうか、まだ確定していませんが、グレステングランジャーをやってみたい、ゲレンデを利用したい方は、ぜひ、神奈川スキー協の橋本奈都子さんに連絡をしてみてください。連絡先はこちら↓

橋本奈都子 090-3107-9856

natsukonatsuko555@gmail.com

記：土方由美（モルゲンローテ S.C.）



グレステンの用具

まだ間に合います!! クラブでテクニカルフェスタに参加しよう!

シーズンインの技術確認と交流に応じて 13 年目

『一般レベルアップ』『指導員研修』『指導員養成実技』の3コース

第13回

主催：東京都勤労者スキー協議会

2023テクニカルフェスタ

◆ 日程：2023年12月8日(金)～10日(日)

◆ 会場：志賀高原スキー場

◆ 宿舎：ホテル山楽 (ゲレンデまで徒歩1分)

✓ 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原一の瀬 TEL: 0269-34-2217

◆ 募集人数：70人

◆ コースと参加費：

- ✓ ビデオを使って滑りをチェック
- ✓ スキーテクニカルテスト(STT)で実力把握 (10日午後希望者オプション実施、指導員養成実技コースは必須)
- ✓ 各コースともにパターンAが基本 それ以外の参加パターン(B～E)も設定

スキー協会員でない方の参加費は下記の料金に+2,000円となります
ただし、行事中に入会された場合は会員額と同額となります

申込締切

2023年

11/20(月)

23:45

コース	参加費
2)、3)は関東ブロック主管	会員外は+2,000円
1) 一般レベルアップコース	パターン A : 36,700 円 パターン B : 39,000 円
2) 指導員研修コース ※初級・中級指導員対象、関東ブロック主管 8日(金)：応用発展技術研修 9日(土)、10日(日)：基礎技術研修	パターン C : 30,500 円 パターン D : 25,200 円 パターン E : 18,700 円
3) 指導員養成実技コース ※指導員検定受験者対象、関東ブロック主管 8日(金)：レベルアップを実施 9日(土)、10日(日)：養成実技(必須) 参加費には10日(日)午後のSTT受験料含まれます	パターン A : 38,700 円 パターン B : 41,000 円 パターン C : 32,500 円 パターン D : 27,200 円 パターン E : 20,700 円

パターン A : 2.5泊5食(7日半泊、8日朝食～)、講習(金曜朝から2.5日)

パターン B : 3泊6食(7日夕食～)、講習(金曜朝から2.5日)

パターン C : 2泊4食(8日夕食～)、講習(金曜朝から2.5日)

パターン D : 1.5泊3食(8日半泊、9日朝食～)、講習(土曜朝から1.5日)

パターン E : 1泊2食(9日夕食～)、講習(土曜朝から1.5日)

✓ リフト代、昼食代は含まれていません

✓ 1)と2)のコースでSTT受験希望者は2,000円が別途かかります

✓ すべてのパターンに傷害保険料が含まれています(傷害保険限度額を超えた分は自己負担となります)

本行事は現地集合・解散(10日11:45予定)です

※ 参加費に含まれない費用：リフト代、昼食代、その他嗜好費、交通費

★ホームページで詳細を確認

<http://www.tokyoskikyo.org/topics/2023bira/2023festa.pdf>

★スマホ、タブレット、携帯から申し込む

★パソコンから申し込む ⇒ <https://forms.gle/BgPtW9kDeg5heZZ86>



組織拡大交流会を開催します

会員の高齢化と会員減少は、スキー協と各クラブ、共通の悩みであり課題です。組織拡大交流会を通して、みんなで知恵を出し考えてみませんか？

日時：2023年11月25日(土) 午後1:00～5:00

場所：東京スキー協事務所

内容：新日本スポーツ連盟佐藤事務局長より、ツールを使っての組織拡大経験についてお話を伺います。その後、参加者同士の意見交流会を行います。

参加費：交流会費として一人500円をいただきます

申込み：組織局担当 星野 (Mail: etoile-h18af@mild.ocn.ne.jp) まで

頂きからの滑走をめざして

“山スキーの集い”

日時：2023年11月17日（金）
PM7:00 - 9:15（開場PM6:30）

開場：としま区民センター
JR池袋東口 徒歩7分

来るスキーシーズンも気候変動の影響で暖冬が予想されています。しかし、その中で何とかスキーライフを楽しもうとスキー協はがんばっています。シーズンインに先立ち、山スキー教室の予定、技術、用具、安全等についての企画をしました。ぜひお集まりください。

山スキーの世界へ一歩、クラブの皆さんと誘い合わせてご参加ください。



乗鞍高原スキー教室
(2019年3月)



(鳥海山山スキー教室 2014年5月)

《プログラム》

◎スキー協オリジナルビデオ等の紹介

◎おはなし

- ・東京スキー協の目指す山スキー
- ・2022-23最新山スキー用具の紹介
- ・東京スキー協山スキー教室の案内説明
- ・各種山スキープラン
- ・山スキー関係クラブの紹介
- ・その他

山スキー基礎講座

(兼 関東山スキーリーダー養成講座)

日時：2023年11月26日（日）
AM10時～PM5時

会場：北とぴあ

JR王子駅・北口徒歩2分
地下鉄南北線・王子駅5番出口

内容：①山スキーリーダー論
②読図 ③気象・積雪

スキーに必要な基礎知識を学ぶ講座を毎年開催しています。今年も左記のように開催します。山スキーをこれから始める人から経験者まで、どなたでも参加できます。どうしても安全な山スキーが楽しめるのか、みんなで勉強し、事故・遭難を未然に防ぎましょう。

詳細・申し込み用紙⇒ <http://www.tokyoskikyo.org/iinkai/yamaski/2023/2023kouza.pdf>

2024年「山スキー教室」開催案内（予定）

開催月日	場所	案内
1/20(土)～21(日)	かぐら峰周辺・新潟	基礎、シール着脱・登高練習・スキー場から稜線へ
2/17(土)～18(日)	舞子・巻機周辺・新潟	ゲレンデで練習、巻機山を目指す。
3/9(土)～10(日)	乗鞍岳周辺・長野	スキー場トップから登高で肩の小屋へ。往路を滑降
5/3(金)～5(日)	鳥海山・秋田	山頂から、秀麗な山容を滑走。日本海目指しての滑降も
5/3(金)～6(月)	八甲田山・青森	広大な山城。昔からの山スキーの地域・温泉も豊富
5/24(金)～26(日)	立山・剣沢・富山	雄大な大滑降・宿では温泉につかり体力回復

2024. 1. 6～8 パウダーフェス in 梅池
 全国スキー協 山スキー部主催



- 期間 ; 1月6日(土)～8日(月)
- 場所 ; 梅池高原スキー場
- 宿 ; ホテル サンプラザ梅池 〒399-9422 長野県北安曇郡小谷村千国乙12840-146 TEL:0261-83-2423
- 参加費 ; スキー協会員 ¥36,000円(宿泊代<2泊4食>、保険代、諸経費)
 スキー協非会員 ¥38,000円(宿泊代<2泊4食>、保険代、諸経費)

<特典>①早割 _¥1,000引き…11/6(月)迄に申込みされた方
 ②ニューフェイス割り_¥1,000引き…22-23年度_全国山スキー部行事(「パウダーフェスin池の平」及び「立山大滑降」)に参加されなかった方

- スケジュール ; 1月6日_9時宿集合。開校式後、各コースに分かれ講習開始。
 1月7日_終日コース別講習。夕食後、交流会有。
 1月8日_午前中、講習。閉会式後、12時解散。
 ※詳細スケジュールは、参加者へ別途案内

●必携品 ; 参加者へ別途案内

●コース ;

No	コース	内容	講師
A	山り養成検定研修	ビーコンの基本操作～応用操作を様々なシチュエーションの中で実践していきます！	島崎
B	パウダー講習(初)	安全に楽しくパウダーを滑るコツを体得しましょう。	松原
C	パウダー講習(中)	いろんな斜度や雪質、斜面にみんなでチャレンジ！	三上
D	テレマーク講習	カリスマテレマーカ―山田誠二さん直伝の滑走法を練習しましょう！	経塚
E	ゲレンデ基礎応用	滑りのバリエーションを増やして楽しさもUP！	三浦
F	ネイチャースキー	ネイチャースキーでゲレンデや山中を自由自在に滑れる様になりましょう！	奥田
G	フリー滑走	幅広いエリアを滑走し、雪質の変化を楽しみましょう！	長谷川

※A.「山り養成検定研修」コース…今年は雪上テント泊は無し

※F.「ネイチャースキー」コース…板の無償貸出有り

※B～Fコースは、最少催行人数4名以上。

●キャンセル料 ; 当日(1/6)…100% 前日(1/5)…75% 12/13～1/4…50%

●申込み切 ; 23年12月6日(水)迄

●申込み ; 申込書をメールで送信下さい(メールの無い方のみFax可) E-mail ; Mtski2021@gmail.com

●連絡先 ; 事務局 三浦好雄 携帯 ; 090-6553-9009 FAX ; 0748-42-5577

●その他 ;

①参加費は現地集金します。

②指導員は応用技術研修、山スキーリーダーは実技研修扱いとなります。

会議の報告

第56期 第3回理事会 2023.10.19 (水)

Zoomによるオンライン会議 15名/29名中

1. 公認資格者登録・会員登録・会費納入・登録料納入の到達

- ・会員登録：29クラブ、376名 55期比36名減
- ・会費納入：29クラブ、394名（9月19日完了）
- ・公認資格者登録：29クラブ、83名（内、山スキーリーダーのみ8名）/今期資格返上2名（8月22日納入完了）、登録料未納1名

2. 平和駅伝&BBQ交流会

- ・10月29日（日）予定通り開催/駅伝3チームエントリー、BBQ申込29名

3. 12月テクニカルフェスタ（志賀高原）

- ・日程：2023年12月8日～10日（金～日）
- ・10月18日朝現在、16人の申込（昨年同時期よりもかなり低調）/11名の講師確保。一般レベルアップ7名、指導員研修3名、指導員養成実技1名と充実した体制。

4. 2月東京スキー競技大会について

- ・日程：2023年2月3日～4日（土日）
- ・会場：シャトー塩沢 宿泊：シャトーテル塩沢
- ・競技種目：大回転1日目、2日目両日大回転2本滑走/旗門審判員は置かず、セルフジャッジ方式で実施。
- ・締め切り2023年1月15日頃（スキー場から早めに出走リスト提出を求められ、例年より早い締め切り）

5. 11月17日の山スキーのつどいについて

- ・日程：2022年11月17日（金）19:00～21:15
- ・会場：としまシビックセンター（JR池袋駅東口徒歩7分）

6. 組織局から

- ・9月24日（日）第2回組織局会議
- ・会員登録および会費納入の結果に基づき、会員証発行を準備する/「スキーメイト」9月号（No.200）222部を発送し、併せて未納者の請求書も発送した。前払い制で11月号に入金票を同封する。11月号からが今期5号分の料金となる。
- ・会員拡大交流会について
日時：2023年11月25日（土）午後1時～5時

場所：スキー協事務所

- ・新日本スポーツ連盟の佐藤事務局長より、各種のツールを使った各種目の組織拡大などについてのレクチャーを受ける。交流会も行う。

7. 第50回全国スキー・スノーボード競技大会

- ・2024年2月24日～25日（土日）長野県湯の丸スキー場で開催
- ・1日目：大回転セット替えあり2本の合計タイムで表彰個人表彰+団体表彰。2日目：大回転セット替えなし2本合計タイムで表彰。SLは、参加者が少ないことからGSのみに。
- ・清澤恵美子さんに前日練習コーチ、セッター、前走、記念講演（土曜夜レセプションにて）依頼。

8. 春のテクニカルフェスタ

- ・2024年3月2日～3日（土日）、志賀高原一の瀬エリア及び周辺にて開催/宿泊：ホテル山楽

9. 東京スキー協ホームページリニューアルについて

- ・AYA コーポレーションとの打ち合わせを実施（9/27）/制作費は24か月の割賦5,000円×24か月（120,000円まとめ払い可）/リニューアル後のサイトの更新は東京スキー協で行う/サーバーは、別途契約、年間5,000円程度（個人名での契約が条件となる）

10. 今後のスケジュールと課題

- 現ホームページからの移行作業は1日程度、順調ならば2024年1～2月には移行できる。担当は、出崎と芦村が務める・意見：デザインで、「譲ります」などは不要。「各クラブからのお知らせ」など、アイデアを募って、より良いものにしたい。

10. 9月末中間決算の特徴

- ・登録会員減により、会費収入が予算比91,000円減、会員拡大、行事収入増により収入を補っていく必要がある。

11. 教育技術局から

- ・技術部員は11名。部長は福島さんに決定。
- ・指導員ミーティング10月28日（土）

12. クラブからの活動報告・告知

他クラブにも参加者を募集したい行事の情報を集め、紹介していく。随時、通信等で告知する。

13. 次回理事会（第4回理事会）は、2024年3月21日（木）19:30～21:30 Zoom開催

関東ブロック主催 初級・中級指導員養成理論研修(2023年10月22日)、北とびあ(北区)にて開催

今回は、初級指導員に挑戦する5名が参加され、9時から17時15分の長丁場を、質問を交えながら熱心に受講されました。来年3月11日の検定会のご健闘を期待します。

（講師：本田満、齊藤和敏、福島明、長谷川かよ子）

第56期教育技術局会議(第2回) 2023.9.27 15:00~17:30 スキー協事務所

1. スキーリーダーの発送作業

2. 教育技術局のこの間の活動

- ① 公認資格者登録事務 本年度の公認資格登録者 83名 (内休止申請 10名)、返上申請者 2名
- ② 指導員研修等開催計画書、9月28日提出
- ③ スキーセミナー 54名の申込 (当日欠席 1)

アンケート分析の確認

全体的に評価は高かった／福島さんの例年になく深めた講演は、その努力を評価したい／来期に向けては、技術、指導的な講演を望む人と環境問題を希望する人と二つの希望がある。スキーセミナーが指導員だけのものではないことを考えると、セミナーの企画はもっと常任理事会がかかわってもいいのではないか。その意味では、技術的なテーマと時事的なテーマを隔年で実施していくことも運動としてはありではないか。／POW(Protect Our Winter Japan)のアンバサダーに清澤恵美子がいることも踏まえ、POWからの講師もあり得るのではないか。常任理事会へ総会の午前とかスキーセミナーの講演として気候変動問題の講演を進められないか相談したらどうだろう。

④ 第1回技術部会の開催 (8/30(木)20:00~ WEB会議)

- ・技術部員の選出基準に従い、今期の技術部員は次の方々を選出しました。
 福島明(シーハイルSC)、長谷川かよ子(豊島SC)、伊藤正明(シュプールSC)、高橋勝美(スラロームSC)、聞間至(TMスポーツ板橋)、荻原洋一(シュプールSC)、川上咲子(中野スノー)、土方由美(モルゲンローテ)、石澤良友(まっくろけ)、横川一星(シーハイルSC)、鈴木綾(TMスポーツ板橋)
- ・部長には福島明さんを選出するとともに今期の活動計画を決定しました。

⑤ 関東ブロック技術部会=今期の体制、雪上会議日程確認

3. これからの具体的活動

① 指導員ミーティング

- ・10月28日(土) 13:15~17:15 高井戸地域区民センター3F第9集会室
- ・「指導の実践の報告から指導を考える」「2024シーズンテーマ動画」

② テクニカルフェスタ実行委員会 10/5(木)20:00~ WEB会議

11・12月のカレンダー

11月	行事名	12月	行事名
1(水)	常任理事会	5(火)	広報局会議
14(火)	広報局会議	6(水)	常任理事会
17(金)	山スキーの集い	2-3(土日)	中央研修会 週末コース
18(土)	雪崩ビーコン操作訓練	4-5(月火)	中央研修会 平日コース
25(土)	組織拡大交流会	8(金)	指導員研修会(応用)
26(日)	山スキー講座	8-10(金-日)	テクニカルフェスタ
27(月)	通信発送/総務局会議	〃	初・中指導員養成/指導員研修
		〃	(8日は養成レベルアップ/応用研修)
		18(月)	通信発送/総務局会議

※お詫びと訂正…通信9月号5ページ「オフシーズンは農てんき生活」の筆者は土屋昇さんでした。お詫びして訂正します。

編集後記 エビノシッポ

クラブの会報作りをしていると、参加していない行事にも参加したような気分になる。報告や感想文を読み、内容に合った写真を選んで貼り付ける。写真にコメントを付す。表紙の写真を決め、裏表紙は小さめの写真を多めに選ぶ。表紙と裏表紙はスポ連のコピー機を借りてカラー版にしている。会報は作る側だけでなく、会員にとってもクラブや会員の動きが分かる大切な情報誌、記録紙になっている。それが会員とクラブをつなぎ、会員同士を結ぶ機関紙の役割なのだと思う。苦もあり楽もある作業、継続は力なりと頑張っている。(t.t)